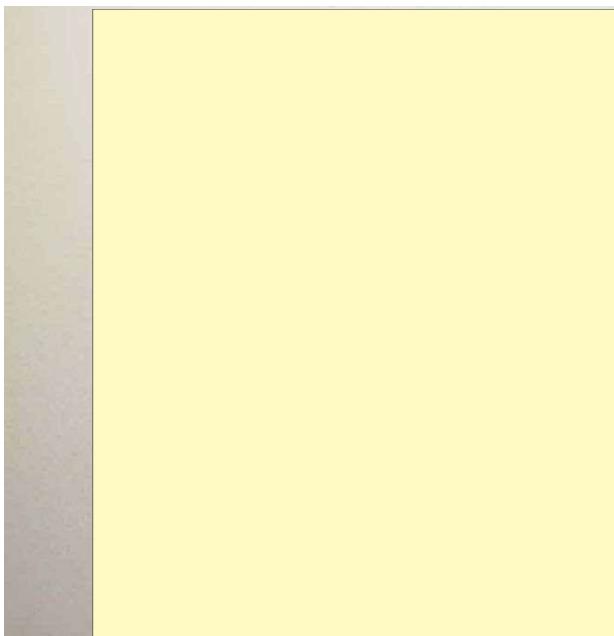


NO.
94

えばら連携だより

公益財団法人東京都保健医療公社 莢原病院

〒145-0065 東京都大田区東雪谷4-5-10
電話 03-5734-8000 莢原病院

Go forward
前へ。

資格等

日本産科婦人科学会産婦人科専門医・指導医
日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医
日本内視鏡外科学会技術認定医（産婦人科領域）
日本産科婦人科内視鏡学会評議員
母体保護法第14条による指定医
臨床研修指導医（厚生労働省）
昭和大学産婦人科学教室兼任講師

ゆきもと やすお
産婦人科 部長 幸本 康雄

初診患者さんに対して診察の際に心掛けていること

限られた時間の中で患者さんの訴えを的確に聞き取って、診断につながるようしっかり情報を整理すること。診察の際には患者さんの緊張を出来るだけ解すよう心掛けています。特に診察台の上では積極的に声をかけ、超音波検査の所見などを説明しながら診察を進めるようにしています。

専門分野について

腹腔鏡下手術です。主に子宮や卵巣の良性疾患に対して低侵襲性手術を行っています。最近は、高齢者に多い骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下手術に力を入れています。もちろん、産婦人科医なので妊婦さんも診ますし、お産も取り上げます。

医師を目指そうとしたきっかけ

高校生の時にお世話になった数学の家庭教師が医学生だったのがきっかけです。自分はもともと文系志望で将来は英語を勉強して外交官になりたかったのですが、家庭教師の影響でいつの間にか医師を目指すようになりました。

これまでの医師生活を振り返って

これまでの医師生活で、記憶に残っていることは、上手くいったことより上手くいかなかつたことが圧倒的に多いです。例えば合併症を引き起こし、術後対応が大変だったケースや、自分が担当したまだお若い癌患者さんが再発してしまい、手を尽くしたけれども十分な効果が得られずお亡くなり

になったケースなどがあります。これらの辛い経験を思い出すたびに、自分の経験や技術を過信することなく、常に真摯な姿勢で診療に臨まないといけないと自戒しています。

今後、どのような医療連携を図りたいか

まず、分娩についてですが、当院がコロナ特化病院となってしまった特殊な状況下においても、当院で分娩することを決めて、通院してくれている妊婦さんに感謝の気持ちでいっぱいです。妊婦検診は、セミオープンシステムとしてご協力いただいておりますが、今後もこのシステムをしっかりと継続していくので、引き続きご協力ををお願いいたします。

また、手術に関してですが、これまで腹腔鏡下手術の患者さんを中心に多くのご紹介をいたしましたが、コロナ禍において手術制限をせざるを得なくなり、連携医の先生方には多大なご迷惑をおかけいたしました。

当院は、出来るだけ患者さんにお待たせしないで手術を行うことを最大のPRポイントとしております。この便りが発刊される頃には手術も再開していると思われます。我々も手術がしたくてウズウズしております。今後多くの患者さんのご紹介をお待ちしております。

手書き文字のルーツについて

高校からラグビーを始めて、当時の北島忠治 明治大学ラグビー部監督の言葉に影響を受けました。何事に対しても前向きな心で取り組もうという思いを込めました。

－ きめ細かい分娩管理と、良性疾患を中心とした 内視鏡下手術（腹腔鏡・子宮鏡）を行っています－

診療内容

内視鏡下手術（腹腔鏡・子宮鏡）、骨盤臓器脱、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がん

特　　色

- 年間600件以上の分娩取扱い
- 妊娠・分娩管理（産科セミオープンシステム、周産期メンタルヘルスケア、助産師外来）
- 婦人科良性疾患（子宮筋腫、卵巣囊腫など）に対する低侵襲性手術（腹腔鏡・子宮鏡下手術）
は年間200件以上
- 骨盤臓器脱（膀胱瘤、子宮脱など）に対する低侵襲手術（腹腔鏡下仙骨腔固定術や経腔メッシュ手術）
- 悪性腫瘍（子宮がん、卵巣がん）に対する手術、化学療法、放射線治療
- 子宮内膜症に対する薬物療法、手術療法（腹腔鏡）

連携医の先生方へ

主にローリスク妊婦を中心に妊娠・分娩管理を行っております。助産師外来等を通じて妊婦さんに手厚いケアを提供しております。また精神疾患合併の妊婦さんに対しては精神科や小児科および行政等と連携して、包括的な支援を行っております。

手術は腹腔鏡や子宮鏡を中心に低侵襲性手術を数多く行っております。また骨盤臓器脱を中心に女性泌尿器科領域にも力を入れて取り組んでおります。

今後多くの患者さまをご紹介ください。

産婦人科のプロフェッショナル

産婦人科医長
吉野 佳子
(よしの よしこ)

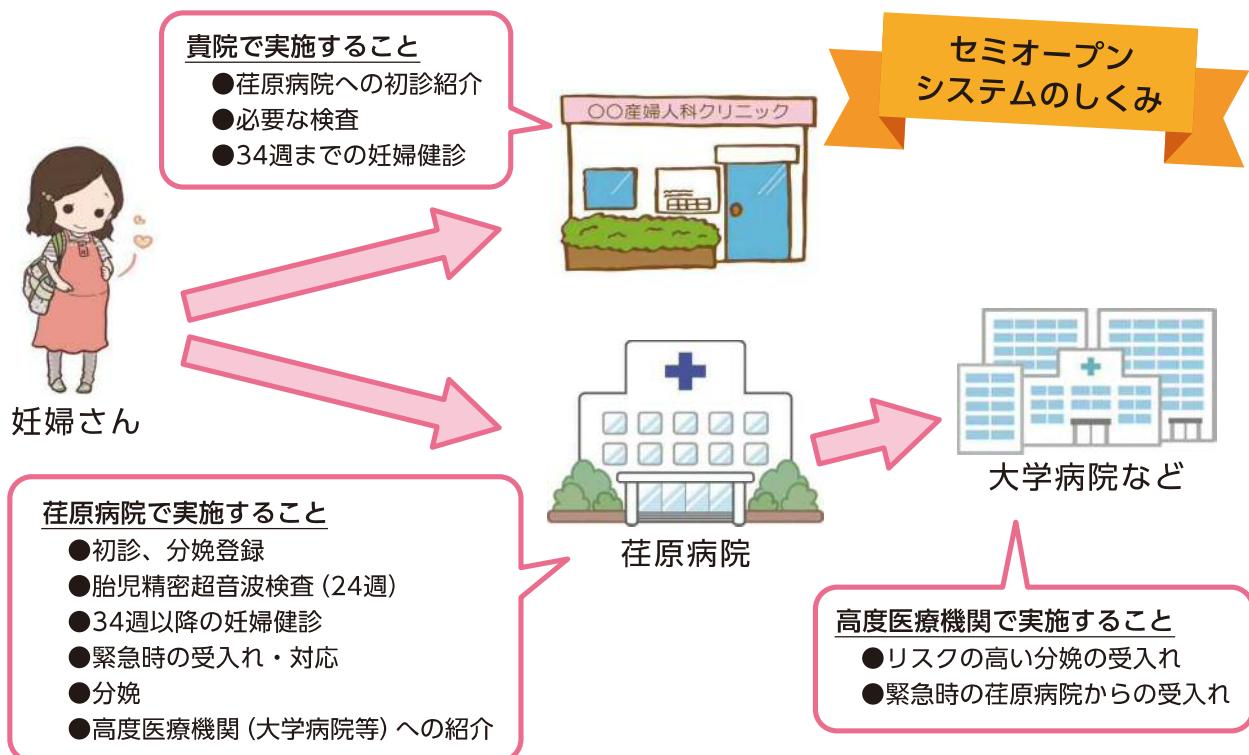
産婦人科医長
松浦 玲
(まつうら れい)

産婦人科医員
池袋 真
(いけぶくろ しん)

産婦人科 「セミオープンシステム」のご紹介

貴院（産婦人科クリニック）で妊婦健診をしていただき、当院が分娩を受け持つ医療機関間の連携システムです。

病診連携の長所を生かした、利用者にも医療者側にもメリットの多いシステムです。



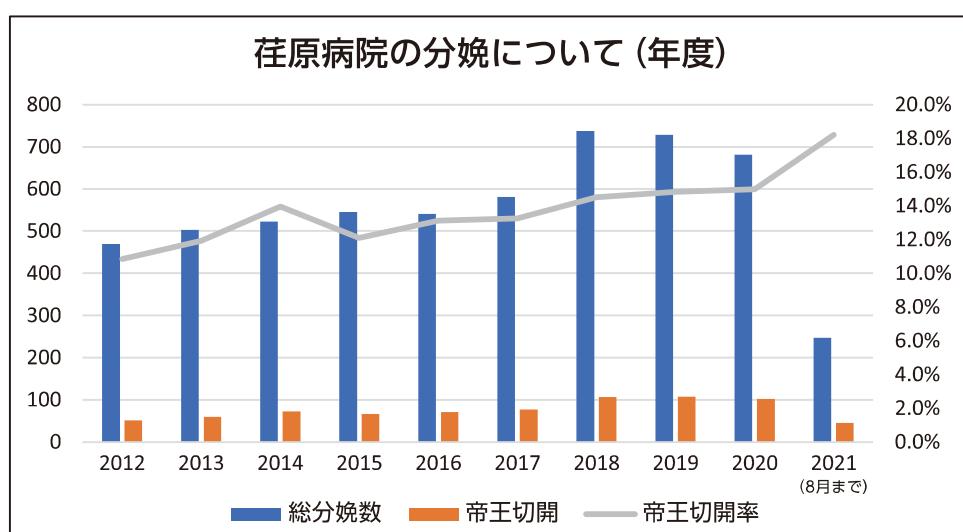
お申込みにあたり、費用は一切かかりません。（すべて無料でございます）。

詳細に関しましては、同封の「セミオープンシステムのご案内」をご参照ください。

お申し込みのご希望の場合は、地域医療連携室までご連絡ください。

（直通電話 03-5734-7027 対応時間：平日9:00-17:00、土曜日9:00-12:00）

数字でみる！「荏原病院の分娩について」



新任のご挨拶

新任部長の挨拶

令和3年10月1日付けて麻酔科部長を拝命しました加藤隆文と申します。

2019年末に発生した新型コロナウィルスの流行で、地域の医療機関、関係各所には当院のコロナ診療にご協力をいただき深く感謝いたしております。また、当院は独立行政法人への移行が予定されており、大きな変化の只中にあります、その中で麻酔科部門の運営の責任の重さを自覚し、努めてまいりの所存であります。

本年で荏原病院は123年目をむかえます。荏原病院は様々な時代に、その変化に応じて地域に貢献してまいりました。荏原病院麻酔科は1969年に発足しました。1990年後半から1994年10月まで建て替えのため閉院した時期をはさみますが、与儀洋先生、仁木寛先生、高橋巖太郎先生、米良仁志先生が歴代診療科長を務められ今日に至っております。

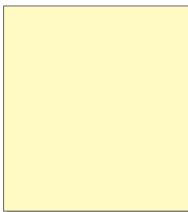
荏原病院麻酔科は手術室運営、ICU運営、ペインクリニック外来、緩和ケアを担っております。

手術室運営では安全かつ良質の麻酔管理が基本です。手術医療は大きく変化しており、これらの変化に追従した麻酔管理の質の維持は麻酔科に最も求められるところであります。手術室運営において、限られた人的資源、機器資源を効率的に利用し、安全かつ効率的な手術医療運営ができるよう日々こころを碎いております。超高齢化社会における日本の医療でも、手術医療は今後10年以上需要が伸びると見込まれ、それに対応すべく麻酔科は努力をしてまいります。

1994年荏原病院再開以降のICUは麻酔科が病床管理を主に担ってまいりました。2019年末からの新型コロナウィルス流行でICUの責務はさらに重くなっています。従来当ICUは所謂open ICUの運営で主治医は各診療科のまま麻酔科は担当医として主治医を補佐する体制でしたが、新型コロナウィルス流行に伴い麻酔科が重症新型コロナウィルス感染症例の主治医を担う機会もあり、さらなる努力を重ねております。

当科のペインクリニックの起源は1980年代後半に昭和大学所属の八代亨先生が先鞭をつけられ、増田豊先生、樋口比登実先生らのご協力をいただきながら、先代麻酔科部長米良仁志先生が規模拡大に努力してまいりました。ペインクリニックは突発性難聴、顔面神経麻痺などの耳鼻科疾患、帯状疱疹関連など皮膚科疾患を各科と協力し学際的に診療しています。また整形外科、精神科、リハビリテーション科と協力し様々な治療法を実践しております。近年では緩和ケアにも関わり、今後は緩和ケア専門医も輩出していくと考えています。またペインクリニック領域での漢方薬の利用について研鑽をおこなっております。

新型コロナウィルス流行でペインクリニック診療が一時縮小しており、地域の医療機関の皆様には大変なご迷惑をおかけしました。ウィズコロナに対応しながらペインクリニック診療の新たな形を模索してまいります。また地域の皆様とは緩和ケアを通じて当麻酔科が貢献できるよう努めて参ります。



麻酔科部長
かとう たかふみ
加藤 隆文

新任医師のご紹介

①【卒業大学】年次・出身医局 ②専門・研究分野等 ③資格等 ④趣味・特技
⑤地域医療機関の皆様へ一言

産婦人科
医長

まつうら れい
松浦 玲

- ①【昭和大学】2004年・昭和大学・産婦人科
②周産期
③日本産科婦人科学会 産婦人科専門医
日本周産期・新生児学会 周産期専門医(母体・胎児)
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医、学位
④ドライブ
⑤スムーズな連携ができる様、頑張ります。

内科(内分泌・代謝)
医員

やしま ひろのり
八島 広典

- ①【昭和大学】2015年・昭和大学・糖尿病内科
②糖尿病
③日本内科学会 認定内科医
④—
⑤糖尿病診療を専門としております。よろしくお願
いいたします。

内科(消化器)
医員

いいだか まさのり
飯高 正典

- ①【昭和大学】2017年・昭和大学・消化器内科
②消化器内科一般
③—
④野球観戦
⑤患者ファーストの診療ができるよう、努力してい
きます。よろしくお願いいたします。

整形外科
医員

うしお ようすけ
牛尾 洋輔

- ①【川崎医科大学】2019年・昭和大学・整形外科
②整形外科一般
③日本整形外科学会所属
日本リウマチ学会所属
④スキー
⑤患者さんの紹介をお待ちしています。

産婦人科
医員

いけおくろ しん
池袋 真

- ①【福岡大学】2015年・昭和大学・産婦人科
②産婦人科一般
③日本産科婦人科学会 産婦人科専門医
④ダイビング
⑤一生懸命がんばります。ご指導よろしくお願
いいたします。

精神科
常勤的非常勤

うちやま さや
内山 紗也

- ①【香川大学】2019年・東京医科歯科大学・精神科
②精神科一般
③—
④旅行
⑤日々精進してまいります。よろしくお願
いいたします。

歯科通信

<四方山話>

知人から聞いたエピソードを二つ紹介させていただきます。

・「アルコールは大丈夫ですか？」

御本人は、入院中の手術当日に何気なく聞かれたので元気よく「昨日は一滴も飲んでいません」と答えたとのこと。針刺入部の皮膚消毒に際しアレルギーの既往を尋ねられたと思いますが、飲酒と勘違いしたようです。(サプリメントなど嗜好品の質問に続いてだったので、つい・・・とは本人の弁です) 感染症対策で手洗いや消毒の機会が増えたことにより皮膚が過敏になっている方もいらっしゃることと思います。アルコール綿で皮膚の発赤・かゆみが出る場合がありますので、アルコールを含まないクロルヘキシジンの消毒綿を用意されておくとよいと思われます。

・口腔内崩壊錠

降圧剤の処方箋を薬局を持って行き 「口腔崩壊」

歯科口腔外科 部長 はせがわ しろう
長谷川 土朗

の文字を発見、口の中が壊れてしまう薬なのかと大層不安になったそうです。もちろん、薬が口の中で崩れ溶けていくだけで口の中に被害はないはずですが、確かにネーミングはびっくりされても不思議はないと思いました。歯科ではまだ馴染みが薄いですが、嚥下障害がある方には少量の水分で服用できる長所があり、ジェネリックには増えているようです。

この二つの経験談はいずれも同じ方なのですが、ストレートに直感で理解され感性が鋭いといいましょうか・・・楽しいお話をいただきました。

★10月から入院治療も再開しつつあり、待機患者さんに順次ご案内の連絡をしております。新患の方も今まで通りどうぞお気軽にご紹介ください。



**人事
異動**

採用

10月1日

産婦人科 医長 松浦 玲
内科(消化器) 医員 飯高 正典

内科(内分泌・代謝) 医員 八島 広典
産婦人科 医員 いけぶくろ 池袋 貞

整形外科 医員 牛尾 洋輔
精神科 常勤的非常勤 内山 紗也

退職

9月30日

産婦人科 部長 本間 進
感染症内科 医長 横田 和久
内科(消化器) 医員 山崎 裕太

内科(内分泌・代謝) 医員 竹鼻 伸晃
産婦人科 医員 小島 七瀬
脳神経外科 医員 三鬼 衍真

麻酔科 医員 片山 彩美
小児科 医員 浦嶋 理那

「連携の会」「講座・講習会」について

令和3年度 第2回 荏原病院 Web連携会

日 時	内 容	講 師	場 所
11月15日(月) 19:00~20:00	大腸癌の早期発見~拾い上げと診断~	荏原病院 内科(消化器)部長 水谷 勝 先生	Web開催

CPC (Clinico-Pathological Conference)

日 時	内 容	講 師	場 所
11月17日(水) 18:00~	多発肝内転移および肝門部胆管浸潤を呈した胆管細胞癌の一例	荏原病院 内科(消化器)医長 草柳 聰 先生	荏原病院2階 第1・2会議室

第10回 緑richment project

日 時	内 容	講 師	場 所
12月2日(木) 14:00~15:30	~運動とお口の深くて良い間柄~	荏原病院 リハビリテーション科主任 高橋忠志 先生	Web開催

令和3年度 東京都脳卒中医療連携推進事業 医療従事者向け研修会

日 時	内 容	講 師	場 所
11月30日(火) 18:30~20:30	脳卒中医療の進展と就労支援	講師: 東京労災病院 脳神経外科部長 加藤宏一 先生 座長: 莊原病院 脳神経外科部長 松本浩明 先生	Web開催

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から延期する場合がございます。

放射線検査オンライン予約システム「C@RNA」のご案内

荏原病院では、インターネットを利用したオンライン放射線検査予約システム「C@RNA」(カルナ)を導入しております。オンライン予約により、365日24時間いつでもCT・MRIの予約が可能です。なお、登録料や使用料は一切かかりません。詳しくは下記までご連絡ください。

お問い合わせ先 **TEL 03-5734-7062 (放射線科 直通)**

平日 8時30分~17時15分 土曜 8時30分~12時30分 番号で受け付けております。

E-mail: ebara_radiology@tokyo-hmt.jp

※電話による検査のご予約もこの番号で受け付けております。
※メールでのお問い合わせは、少しお時間をいただく場合もございます。



○予約専用 03-5734-5489 ▶月～金／9:00～19:00 (翌日分の予約は17時まで)
土／9:00～12:00 (翌週月曜日の予約は12時まで)

※お急ぎの場合は連携室にご連絡下さい

○救急診療 03-5734-8000 ▶「救急室(又は○○科 救急当番医)へ」

○脳神経外科医師直通 03-5734-7100

○放射線受付 03-5734-7062 ▶月～金／8:30～17:15 土／8:30～12:30

○地域医療連携室 - 医療連携に関するることはお気軽にご相談ください。-
ダイヤルイン 03-5734-7027 ▶月～金／8:30～17:30 土／8:30～12:30
FAX 03-5734-7018

○認知症疾患医療センター

ダイヤルイン 03-5734-7028 ▶月～金／9:00～17:00